

3類型	農林水産物	通巻番号	3-27-249
地域資源名	ゆうがおの実	認定日	平成27年10月21日
地域	小山市、下野市、上三川町、壬生町	所管省庁	農林水産省 経済産業省

事業名: ゆうがおの実を活用した音響製品(オーディオスピーカー)の開発と販売

会社名: 株式会社リッツコーポレーション 所在地: 栃木県小山市駅南町3-14-22

連絡先: TEL: 0285-27-2596
FAX: 0285-27-2967

H P: <http://www.it-service.co.jp/a/soundtec/>

事業概要(地域産業資源の活用)

当事業において、かんぴょうの原料である「ゆうがおの実」の中身をくり抜いて筐体とする音響製品(オーディオスピーカー)の開発と販売を行う。

ゆうがおの実は、もともとバイオリンの祖先と言われるラバーブという楽器に使われていることから音との相性がよく、天然素材独特の音の響きを発する。

ゆうがおの実の形状そのままを活かすため、大きさや形がそれぞれ異なることから、購入者だけが有することができるオンリーワン商品を提供する。

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

主なターゲットは、音楽を聴くことは好きであるが本格的な音響製品に関心を持たない女性である。一般的なオーディオと異なり、インテリアの一部として室内に置くことができ、見た目の特徴に対して愛着を持ってもらえる層を狙う。

◆需要の開拓の方針

製品の特長上、まずは見て、触って、聞いてもらう必要があることから、栃木県内の主要観光地、人が集まる施設(役所、道の駅等の商業施設、イベント会場など)で視聴用機器を貸し出し、消費者との接点を確保する。主に当社の直販WEBサイト上で販売するとともに、視聴設置先を中心に在庫をしてもらい販売を行っていく。

◆商品の特性

かんぴょうスピーカーは、ゆうがおの実の生育状況によって大きさや形がそれぞれ異なるため、一般的に流通する画一的な形状のスピーカーとは異なる。それぞれに表情があり、世の中に一つしかない製品として愛着を持ってもらうことができる。

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

かんぴょうの原料と音響機器という非食品分野での製品開発を通じて新たな角度から地域資源の認知度向上につなげ、地域の関係事業者とともに新たな消費を喚起する。栃木県の地域資源であるかんぴょうおよびその原料となるゆうがおの実の認知度を向上させる。



【ゆうがおの実】



【かんぴょうスピーカー】



【色・形・大きさがそれぞれ異なる】